

西日本豪雨水害被災地への カンパのご協力をお願いします。

組合員の思いを集めて、被災した地域に寄り添いながら、支援を継続しています。

2018年7月の記録的な豪雨により大きな被害を受けた岡山県と広島県。現在、被災した皆さんは、避難所から応急仮設住宅などの仮住まいにやっと移られたところで、家屋の修繕・建て直しはこれからと、まだまだ大変な様子です。

西日本豪雨水害支援募金

いつでも
何口でも申し込めます

申込番号 **006** -口 **200円** / 申込番号 **007** -口 **500円**

■共同購入申込書の申込番号の数字欄に口数をご記入ください。

※【例】申込番号 **006** の数量欄に「2」と記入された場合は、400円のカンパとして受け付けさせていただきます。

これまでの募金状況

組合員及びお取引先・その他から寄せられた募金総額	42,320,050円
支援に活用	14,707,398円
残高	27,612,652円

(2018年10月20日現在)

グリーンコープのホームページで支援活動の様子を報告しています。

グリーンコープ生協おかやま

倉敷市や総社市、地域の自治会などと連携をとりながら、避難所などに必要な物資のお届けや炊き出しなどを行ってきました。2018年末に全ての避難所が閉鎖され、現在は仮設住宅への備品の提供や地域の有志による支援活動への協力、茶話会の開催や買い物支援として移動販売などを行っています。

西日本豪雨水害仮住まい世帯数 (2018年10月31日現在)

<岡山県>
建設型(プレハブ)仮設住宅……………318世帯
借上げ型(みなし)仮設住宅……………3,224世帯

くらしき健康福祉プラザでの炊き出し

避難所になったくらしき健康福祉プラザでは毎週炊き出しを行ってきました。また、10月8日の秋祭りに協力のお願ひがあり、カレーライスを提供しました。用意した70食は全てなくなり、皆さんに喜ばれました。



グリーンコープ生協
おかやま
理事長
堀 早織さん

7月の豪雨災害から半年がたちました。
現在は、被災された方の声に耳を傾け、新たな生活の場での再スタートをサポートしながら、仮設住宅集会所での交流会などの支援を行っています。
これからも、被災された方に寄り添った支援を続けていきたいと思ひます。

介護施設での交流イベントへの支援

真備町で被災した介護施設の方々を対象におでんパーティーがあり、おかやまの組合員がいなりずしを作り提供しました。参加された方たちは久しぶりの再会を喜ばれ、美味しい食事と会話で和やかなひとときを過ごされました。



岡田小学校、船穂公民館への汁物支援

週1回、避難所になった学校・公民館に、グリーンコープが食材を支援し、地域の方たちが作られた汁物を、避難所に運び配食しました。避難されている方に大変喜ばれました。



倉敷市真備公民館 岡田分館にてリサイクル衣料の配布会

11月1日、リサイクル衣料の配布会を開催し、87の方に衣類を配布しました。参加された方に「グリーンコープさんいつもありがと」とたくさん声を掛けていただき、また企画してほしいと希望がありました。



グリーンコープ生協ひろしま

被害の大きかった呉市や安芸郡坂町を中心に、避難所やボランティアセンターを訪問して、必要な物資のお届けや炊き出し、土砂出しなどの支援活動を行ってきました。避難所から仮設住宅などへ移る方が多くなるにつれて支援の内容も変化し、仮設住宅への生活物資の支援や、地域で支援活動をされているところの後方支援など、地域に根差した細やかな支援を続けています。家電メーカーと連携し、提供された家電品のお届けなども行っています。

西日本豪雨水害仮住まい世帯数 (2018年10月31日現在)

<広島県>
建設型(プレハブ)仮設住宅……………209世帯
借上げ型(みなし)仮設住宅……………396世帯

個人宅の土砂出し

組合員から相談があり、大規模な土砂災害に見舞われた坂町坂西のお宅の土砂出しを行いました。
9月15日には、ふくおかからも応援が入り大人数で作業しました。約3ヶ月にわたる支援となりました。



呉市の寺院での物資の配布会

大きな被害を受けた地域の寺院で、在宅被災者向けに物資の配布会をされ、鍋やフライパンなどを提供しました。
月1回昼食会も開催されており、グリーンコープが食材を提供しています。



グリーンコープ生協
ひろしま
理事長
熊野 千恵美さん

応急仮設住宅やみなし仮設住宅へと転居された方々、ご自宅に戻られた方々。表面的には日常に戻りつつあるのかもしれませんが。土砂と共に家財が流され、地域のお店やスーパーの閉鎖など、不便を強いられた方々が多数おられる中、移動販売車『元気くん号』を活用した買い物支援など、今後もグリーンコープが少しでも力になれるように、地域の人たちとつながっていきます。

仮設住宅でのイベントに野菜の苗などをお届け

11月10日、仮設住宅の方たちが、野菜の苗を植える作業をみんなで行うというイベントに、プランターや野菜の苗などを提供しました。苗植えは子どもたちが張り切って行った様子で、その後皆さんは談話室でお茶やコーヒーを飲みながら楽しくお喋りをされました。



小屋浦町営住宅、平成ヶ浜仮設住宅での 買い物支援

行政から相談を受け、買い物に不便な地域にある仮設住宅などで買い物支援として「元気くん号」の移動販売を行っています。
組合員も同行して、利用される方とコミュニケーションをとり、見守り訪問なども行っています。



安浦会館秋祭り(こども祭り)

10月7日、被災地域の祭りに焼きそばの炊き出しと、飲みものの提供をしました。久しぶりに皆さんが顔を合わせる場ができ、終始子どもたちの笑顔があふれる賑やかな一日になりました。



生活応援セットのお届け

避難所を出て、仮設住宅などで新しい生活を始める方に、生活に必要なと思われるせっけんや食品などのグリーンコープ商品を詰め合わせた「生活応援セット」をお届けしています。

